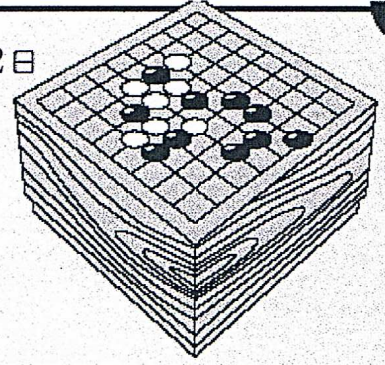


# さかえの石音

いしおと



本郷台からメッセージ

「脳のジョギングロードへの誘い」

## 上郷小、千秀小の生徒達が 初めての囲碁体験に感動!!

栄区囲碁普及会では、区内14小学校のクラブ活動やまっこスクールで、常時200名を超える小学生に囲碁指導を行っているが、ほかに学校からの要請があれば特別指導も実施している。



← 上郷小学校

### ◎上郷小学校ふれあい講座

6月24日、4年生6名が初めての囲碁にチャレンジした。次に校長先生から届いたお手紙と生徒達の感想の声の一部を紹介しよう。(普及指導=臼井、瀧本、道休)

『過日はご多用のなか、ふれあい講座の講師として子どもたちに丁寧にご指導いただきまして、ありがとうございました。子どもたちの感想がまとまりましたので、お届けします。少しでも子どもたちの感謝の気持ちを伝えることができればと考えております。』

横浜市立上郷小学校 校長 上原優子』

《子どもたちの感想》「囲碁は知らなかったけれど、よくわかりました。」「楽しかった。また打

ちたいです。」「囲碁のルールやマナーがのっている本をありがとうございました。」「サルスベリのこと初めて聞いてびっくりしました。」「技も少し覚えられました。」「栄区の囲碁大会にも出たいです。』

### ◎千秀小学校サマーキャンプ

8月24、25、26、27日の4日間、1～6年生約30名が参加。担当の先生から寄せられたお便りを紹介しよう。(普及指導=村山、橋本、立岡、田中、道休)

『囲碁を教えていただいて 夏休み始まりの1週間、千秀小学校では毎年子どもたちのために<千秀サマーキャンプ>が開かれます。水泳、学習、チャレンジタイムがあり、そのチャレンジタイムの一つに、囲碁・将棋・オセロ・チェスに挑戦するクラブがあります。今回は栄区囲碁普及会の方々に、囲碁をメインに指導していただきました。』



← 千秀小学校

まず初日に、囲碁のルールを分かりやすくまとめた冊子を全員に配りました。そしてルールやマナーについて説明していただきました。ルールは簡単ですぐ覚えられました。ルールよりもマナーに重点をおいて教えていただいたように思います。「お願いします」「ありがとうございました」と

言うことや「相手が考えている間に音を立てない」など、大切なことを教えていただいた後、それぞれやりたいゲームに分かれました。多くの児童がそのまま囲碁を楽しんでいました。2日目、3日目、そして最終日の4日目には対局の様子と簡単な問題が解けるかどうかで、何級かの認定状を出していただきました。子どもたちはとても喜んでいました。

指導に来ていただいてとても助かりました。今回囲碁を教えていただいて子どもたちにとっていい経験になったと思います。

横浜市立千秀小学校 教諭 高橋 淳二  
『子どもたちの感想』「囲碁は難しかったけど少しまくなれた気がしてうれしかったです。」「囲碁やチェスをやって楽しかったです。」「もっとやりたかったです。」「やったことのない人とできたので面白かったです。」

## 囲碁談義に花が咲いた 普及会主催・夏の懇親会

8月5日、普及会囲碁教室の生徒やインストラク



▲暑気より熱い囲碁への情熱

ター52名が参加して、軽い昼食を兼ねた懇親会が開かれた。全員の一言ずつの挨拶の中にも囲碁に対する熱い思いがこめられ、さすが囲碁を愛する仲間達の集いであった。そこかしこで囲碁談義に花が咲き、3時間があつという間に過ぎた。ここにインストラクターが語った『棋力向上のための体験アドバイス』を紙上再録しよう。



↑  
活発な囲碁談義

- 戦いに強くなければ伸びない。そのためにも手筋や詰碁の勉強は大切です。(杉浦次利四段)
- プロの碁を毎日並べた。石の急所を体が覚えてくると棋力は必ず伸びる。(松井重暁六段)
- 負けるは恥ではない。負けるは勝ちと考えて挑戦して欲しい。(立岡章五段)
- なぜ負けたか必ず探求し、二度と同じ間違いをしないことを心がけて欲しい。(佐野嘉男五段)
- 一度解いた問題も上下逆にするなどして新しい角度から再チャレンジしよう。(中村光良三段)
- 囲碁は頭脳ゲーム。理屈抜きで何度もやって覚え、繰り返してマスターを。(関口正俊四段)
- 教室で習う以上、テキストや問題の予習・復習は絶対やって欲しい。(木村弘利三段)

### 囲碁歴史の散歩道(3)

昭和初期、木谷実・呉清源の登場により、囲碁界は一気に開花し始めます。両先生による新布石の発表、対呉清源十番碁では対戦相手をことごとく打ち負かした呉先生は92歳の今も現役で棋士の指導育成に尽力されています。一方、木谷先生は平塚市に木谷道場を開設、大竹英雄、石田芳夫、武宮正樹、加藤正夫、小林光一、趙治勲ら多くのトッププロ棋士を輩出、その功績

を讃えた平塚囲碁祭りが毎年10月に開催されます。

昭和16年の本因坊戦に続き、37年に名人戦、52年に棋聖戦が開設され、三大ビッグタイトルと称されています。現在、王座、十段、天元、碁聖を含めた七つの公式タイトル戦があり、棋士の間で熾烈な争奪戦が行われています。昭和20年代の後半から30年代に、高川格坂田栄男、少し遅れて藤沢秀行らビッグ棋士が登場、さらに40年代には林海峰、大竹英雄が続きます。

(本小日曜教室インストラクター 松浦一)

囲碁を詠んだ  
歌人たち

あわれとて 手を許せかし いきむにを 君にまかす 我が身とならば  
(紫式部『源氏物語』)  
打つ人の たまひひ盤に あるる時 石おのづから 叫ばんとすも  
(吉井 勇)



## 教室 だより

現在、栄区囲碁普及会では、入門・初級コースと上達コース各3教室を運営している。

### スピード昇級のホープ現る!

本小日曜教室(入門・初級コース) 松浦記  
4期も早半分以上過ぎたが、年長のまほろちゃん、小2の横谷君ら子供5名、大人5名で勉強している。2回の認定会では参加者全員が昇級、特に横谷君が19級、4月から参加した小2の梅原君が30級と認定され、中でも基石を持って数ヶ月の田畑さんが20級という超スピードの昇級でわが教室のホープとして期待大だ。



### 入門者も19路盤に挑戦

豊田日曜教室(入門・初級コース) 村山記  
4月に受講生11名でスタート。初めにパソコン入門講座で囲碁の基本を学び、6月からテキストによる講座と対局指導を進めてきた。

小学生を含め半数近い初心者も、何とか19路盤で打てるように成長した。9月には最後の仕上げ、そして棋力認定会でよい結果が出るよう期待している。

### 山口さんの囲碁ノートに学ぼう

本中日曜教室(入門・初級コース) 道休記  
昨年4月に始めて現在11級の山口恒弘さんの棋力アップの秘訣は、4冊の囲碁ノート。手筋や詰碁などで覚えたこと、分からなかったこと、その他棋力向上に結びつくメモがびっしり。インストラクターもその努力と熱意に敬服。

### 毎回45分の講義が好評

本郷土曜教室(上達コース) 中村記  
4月に開講した第4期の教室も最終段階に差掛かり

既に2回の級位認定会で8人が昇級したが、現在全員が最後の認定会に向けて頑張っている。毎回45分のインストラクターによる講義は夫々に工夫を凝らし、講師役のインストラクターのレベル向上にも役立っており、また、囲碁の歴史や世界の囲碁事情など視点の違う講義も好評だ。

### 学習内容の充実をはかって

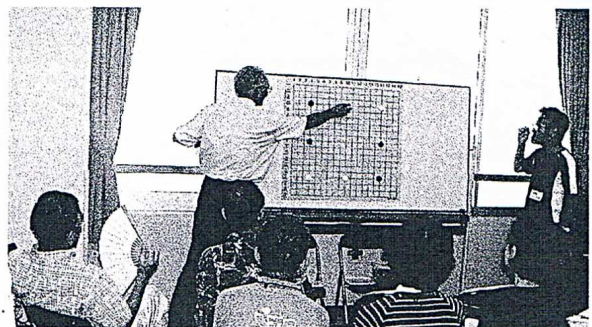
豊田土曜教室(上達コース) 山田記  
これまで2回にわたる認定会で、一定の成果を挙げることが出来たので、現在は更に、テキストの予習と復習並びに新設のワンポイントなど学習内容の充実に向けて、受講生・講師共々取り組んでいる。只今回田中7級が仕事の都合で休会されたのが惜まれる。

### 鹿を追う猟師!

本郷水曜教室(上達コース) 杉浦記  
今期は攻めの碁を目指し、指導碁もできるだけ取り込み、ワンポイントも打ち込みの手順を覚えて貰いたくて問題を作成してきた。しかし、受講生たちは1つの石を追いかけて、細かい所まで決めないと治まらない碁が多い。もっと全局を意識できる碁を指導する必要を感じた半年でした。

### 毎月第3土曜日は勉強会

楽碁会(卒業生による囲碁クラブ) 高橋記  
初段を目指す1~5級程度のAグループの人は、有段者に指導碁を何回も打ってもらった。Bグループは立岡・村山アドバイザー指導の下、大盤で真剣に考えて『連碁』に挑戦。翌月はその棋譜をもとに、一手一手検討を重ねたが、「非常に勉強になった。」との声が多かった。





## 囲碁大会イベント情報

第5期囲碁教室生徒募集締め切る 上郷地区センター金曜（上達コース）を新設し合わせて7教室を開講する。上達コース（4教室）50名・初級・入門コース（3教室）54名。先駆けて本郷地区センターにて、それぞれ合同で開講式を開催。

上達コース10月14日（土）・初級コース10月15日（日）。

### JCN 南横浜・JCN 港南囲碁大会

日時・場所 平成18年10月15日（日）港南地区センター（港南区日野1-2-31）  
競技内容 ハンデ戦（段・級位者）棋力にもとずきA~Dクラスで対戦をする。

### 第16回 湘南ひらつか級位認定大会

日時・場所 平成18年10月28日（土）平塚市勤労会館（平塚市追分1-24）  
認定基準により認定 A級位（1~5級）・B級位（6~10級）・C級位（11~18級）  
D級位（19~25級）

### 第24回 上郷高校せせらぎ交流会

日時・場所 平成18年11月9日 上郷高校（栄区上郷町）  
囲碁ふれあい教室、上郷高校生徒の父兄と3世代での囲碁イベントを実施

### 栄区民芸術祭「囲碁祭り」（栄区文化協会10周年・栄区20周年記念行事）

日時・場所 平成18年11月12日（日）栄区公会堂（栄区桂町）  
競技内容 ハンデ戦（段・級位者）棋力にもとずきA~Eクラスで対戦および、プロ棋士・女流アマの指導講座と指導対局

### 小学校クラブ活動・はまっ子スクールの囲碁普及指導員募集

栄区内小学校（13校）の子供たちに囲碁指導に手を貸そう！  
申し込み連絡先 道休（T&F 892-5535）植田（T&F 892-6166）



栄区囲碁普及会 会報発行責任者 会長 関口 正俊（T&F 897-1606）  
編集委員長 植田米男 連絡先（T&F 892-6166）・編集委員 道休俊和  
白井道雄 酒井 巧 杉浦次利 立岡 章 橋本 侃 山田伊佐男

#### 編集後記

栄区囲碁普及会は、囲碁教室を通して囲碁を広く愛する同志を増やしコミュニケーションを図りながら囲碁の仲間の環を広げる活動をしています。囲碁を楽しむお年寄りから幼少の子供まで、頭脳の活性化を促す囲碁のすばらしさを知っていただくために多くのボランティア仲間で活力を求めて、精力的に進めています。新しいアイデアや情報をお寄せ下さい。子供達の未来に輝く目はすばらしい！